



2019-20 年度地区方針「グローバルに考え 地域社会とつながり ロータリーを成長させよう」

本日 第2345回 2019年9月6日(金) No. 2228

本日のプログラム Today's Program 卓話担当者:中森 正裕君

点 鐘 12:30 卓 話 者: "
齊 唱 「君が代」 演 題: 「自己紹介」

前回 第2344回 2019年8月23日(金) 記 録

東尾張分区 ガバナー補佐公式訪問

- 齊 唱:「手に手つないで」
- 来訪者: 第 2760 地区 東尾張分区
 ガバナー補佐 山田 直樹君(尾張旭 RC)
 地区副幹事 片平 博己君 (江南 RC)
 分区副幹事 仲澤 昌容君(尾張旭 RC)
- 出席者: 会員 23 名中 16 名出席 出席率 69.56%

会長あいさつ 加藤 清久



本日はガバナー補佐訪問です。当クラブから山田直樹ガバナー補佐、森井晴生幹事、仲澤昌容副幹事を出させていただいた事、非常に名誉なことと思っています。

ガバナー補佐の皆さんと、この後会合を開きますが、東尾張分区の各ロータリークラブと我がクラブの違い等、ご指摘いただきより良いクラブをつくるよう努力してゆきたいと考えています。また、会員のみなさんのご意見をいただき有意義なガバナー補佐訪問になればと思っていますのでどうぞ、よろしくお願い致します。

幹事報告

・8/10(土)12RC 会長幹事会 於喜楽梅むら 加藤会長

- 舟橋幹事、山田ガバナー補佐、森井分区幹事、仲澤分区副幹事 出席
- ・8/20(火)愛知長久手 RC ガバナー補佐訪問 於トヨタ博物館 山田ガバナー補佐、森井分区幹事 出席
- ・8/21(水)瀬戸 RC ガバナー補佐訪問 於瀬戸商工会議所 山田ガバナー補佐、森井分区幹事 出席

本日の会合: 第 3 回クラブ協議会 於尾張旭市商工会館内 第 1 会議室 13:40~

次回の例会: 9 月 6 日(金)通常例会 ※8/30(金)休会

次回の会合: 9 月 6 日(金)第 6 回理事役員会 於尾張旭市商工会館内 第 1 会議室 13:40~

ニコボックス

- 本日、ガバナー補佐の立場で例会に出席します。宜しくお願い致します。 ガバナー補佐一同
- 山田ガバナー補佐、片平地区副幹事、仲澤分区副幹事、本日はよろしくお願ひいたします。
 加藤 清久君、舟橋 龍秀君、飯田 幸雄君
 井田 武憲君、桜井 雅博君、谷口 亜弥君
 谷口 伸夫君、西尾 輝久君、古橋エツ子君
 古橋 裕志君、箕輪 良孝君
- 消費税値上げの前でバタバタです。早退します。
 江尻 豪君

基本的教育と識字率向上/OFDY

	9月11日(水)	9月20日(金)	9月28日(金)	10月4日(金)
例会予定	(9月13日振替分) 第2760地区ガバナー公式訪問 (4RC合同例会) ホスト:瀬戸RC 卓話担当者:伊藤 靖祐ガバナー 卓話者: " 演題:「ガバナー訪問に因んで」	卓話担当者: 谷口 亜弥君 卓話者: " 演題:「自己紹介」	(27日振替分) 月見例会	卓話担当者:山田 直樹君 卓話者: " 演題:「未定」

ガバナー補佐懇談会

日時：2019年8月23日（金）11：30～

場所：尾張旭市商工会館内 第1会議室

出席者：山田 直樹ガバナー補佐（前列 左）

片平 博己地区副幹事（前列 中央）

仲澤 昌容分区副幹事（前列 右）

加藤 清久会長

（後列 右）

舟橋 龍秀幹事

（後列 左）



第3回クラブ協議会

日時：2019年8月23日（金）13：40～

場所：尾張旭市商工会館内 第1会議室

出席者：山田直樹ガバナー補佐、片平博己地区副幹事、仲澤昌容分区副幹事

加藤清久会長、舟橋龍秀幹事、箕輪良孝副

会長、西尾輝久会計委員長・ロータリー財団・

会員組織・会員増強委員長、井田武憲 SAA

委員長、飯田幸雄職業分類・会員選考委員

長、森井晴生直前会長・ロータリー情報・クラブ

奉仕委員長、古橋裕志職業奉仕委員長、古

橋エツ子国際奉仕委員長、菊田利昭青少年

奉仕委員長・親睦活動委員、桜井雅博公共

イメージ向上委員長・社会奉仕副委員長・

プログラム副委員長、谷口亜弥新会員

※クラブ協議会議事録は次週記載致します。

卓話



「ガバナー補佐公式
訪問に因んで」

RI 第 2760 地区

東尾張分区

ガバナー補佐 山田 直樹

皆様こんにちは。今年

度の東尾張分区ガバナー

補佐を務めます山田直樹と申します。宜しくお願ひ致します。今年度の RI マローニ会長が掲げられたテーマは「ロータリーは世界をつなぐ」です。現在のロータリーに大きな危機感を持たれていて思い切った改革を実行して10年後～20年後のロータリーを万全なものにしたいという考えをお持ちです。新しい戦略計画を各クラブで立ち上げてクラブを中心にしてより活性化された重点分野を打ち出して活動することを求められています。

(1) ロータリーをクラブで成長させること＝会員基盤を成長させること＝根本から変える時がきている。新しい会員モデルをつくりロータリー入会への新しい道を開くことが重要＝効果的な構造をクラブが考えることが必要です。

(2) 家族の絆をロータリー活動の中で大事にする

＝ロータリー活動と家族との時間が競合しないようにお互いに補完しあう文化を作っていくことが必要＝地域社会に貢献したいという若い職業人の現実に目を向けありのままにむかひ入れるようにすることが必要 (3) リーダーシップの文化を変え始める＝忙しく仕事をしているロータリアンもリーダーになれるようにするための道をひらくことが必要

(4) ロータリーと国連との関係＝充実したものに作る＝共有しているものが多い＝ロータリーは他の組織では得られないものを提供している。

以上の項目の実行により地域社会と深くつながりを持つことができ、より多様な会員に魅力を感じてもらえることができます。クラブのあり方について会長を中心にして柔軟性をもって考えてもらい例会の方法や例会の形を検討してほしいとのことです。こういうマローニ RI 会長のお考えを基に伊藤靖祐ガバナーのお考えをお話します。RC の今後持続する可能性は其中にどれほどの知的多様性と革新的柔軟性を包摂できるかに依存すると説明されています。従来の RC の既成概念をとりはらって適応力を高める必要性を説いておられます。もちろんただやみくもにルール等を緩やかにしていくという意味ではなく、各々のクラブのよき伝統、培ってきた信頼に基づく改革でなければならないことは言うまでもありません。例えば現在東尾張分区のほとんどのクラブが例会を1カ月に1回は休みにしておられます。このことがクラブに良い影響を与えているのであればそれでよいのです。様々な方法をクラブで考えてくださいとのことです。5の中核的価値観（親睦、高潔、多様性、奉仕、リーダーシップ）をベースに知的多様性と革新的柔軟性をとり入れること。10年から20年後を見据えて、つながりを地域に発展させ職業上のネットワークを広げ、公共イメージの向上と共にクラブの在り方をデザインする必要があると説いておられます。クラブのホームページを戦略的に見直して戦力になるようにしてください。どのクラブもこれから50歳未満の会員の入会の促進、女性会員の入会の促進が不可欠になっています。そのためには、地域社会により大きなインパクトをもたらす事業を考えていかなければなりません。地域社会の人々がロータリーの事業に参加してもらうために基盤をひろげなければなりませんし参加者の積極的な関わりを促さなければなりません。それぞれのクラブの特性にあった方法を見出して持続的継続的に改革をお願いしたいと思います。

その他の活動指針は、ポリオ根絶への貢献、ロータリー賞への挑戦、国際大会への多数の参加、WFFへの積極的な参加を挙げておられます。以上申し上げましたがこの年度の貴クラブの大いなる活躍を祈念申し上げます。微力ではありますが私も皆さんと共に活動していきたいとおもいますのでお付き合いのほどよろしくお願ひいたします。